

平成26年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）実施計画
[基礎交付分]

No.	交付対象事業の名称	事業の概要・目的	事業の概要：交付金を充当する経費内容	交付対象事業に要する費用 (単位:千円)
1	嬉野市総合戦略策定事業	基幹産業である観光業、「農業の継続的発展と新産業の育成による雇用の創出、嬉野市が目指している「人にやさしいまちづくり」の取り組みなどしてUD(ユニバーサルデザイン)の積極的な推進など地域の活力を取り戻すための「嬉野市総合戦略」策定にあたり必要な調査分析等を実施する。	・総合戦略案に関する事業経費 ・外部有識者を含む総合戦略策定会議に係る運営経費 ・嬉野市の目標すべき将来の方針や人口の将来展望を明らかにするための調査分析費	2,953
2	うれしの茶海外販路開拓に向けた戦略策定	嬉野市の地域創生に資するうれしの茶の輸出の実現に向けて市内の生産者、流域住民との組合、企業などを通じた輸出の実現に向けた戸外の調査を行い、うれしの茶の海外販路開拓を実施する。	・海外出品に向けた研修会 ・海外販路開拓支援(基礎資料、情報調査、コーディネーター) ・国際での商談会、展示会への参加 ・海外向けパンフ、資料作成(多言語化)	14,339
3	UDおもてなし体制整備事業	嬉野市は、UD化・パリアフリー化を推進し、「日本一ひどにやさしいまちづくり」をめざしてきました。温泉観光地である本事業実施により、さらにはUD化・パリアフリー化を推進し、いままで温泉観光を楽しむことが困難であった障がい者や海外からの旅行者(障がい者を含む。)などに対応する体制を確立し、新規の観光客の獲得及びリピート率の向上を期する。	・まち歩きサポート体制整備 ・「湯のまちユニークな避難体制の確立 ・参院コミニケーション体制確立 ・UDおもてなし向上講習会開催 ・UDシンボジウム開催 (費用内訳) 各商品購入費 3,150千円 各種委託料 4,475千円	7,625
4	地域活性化事業	観光業を中心とした産業形態を持つ当市の特色を活かし、観光客数増を目標にした地域住民と観光客の交流拠点の整備や市報、行政情報提供のためのシステム構築などを創業支援の手法を用いて実施することにより、観光産業を地域活性化との相乗効果を狙う。 地域との更なる連携による観光業活性化事業	①温泉街空き店舗を活用した交流拠点づくり ◆地域住民の手による土産品開発や販売、地域住民や小売店等による観光客向けワードローブ開催など、地域住民や城内小売店等が連携して観光客をターゲットとした売上高向上への取組を推進させ、地域力の向上を図る。 ②地域マスマコミと連携した情報発信システムの構築 ◆観光PRやイベントの情報発信だけでなく、個店のセールス情報や地域おまつりの情報等を観光客に発信するソフト事業を中心としたシステムをローカルマスマコミとの連携により構築し、観光産業に地域の力を注入することによる双方の活性化に繋げる。 ※運営体には創業支援の手法を用い、若者等の創業希望者を登用した運営を行うことを推奨	20,613
計				45,530

平成27年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）実施計画
【上乗せ交付分】

No.	交付対象事業の名称	事業の概要・目的	事業の概要：交付金を充当する経費内容 （単位：千円）
5	「うれしの茶」の新付加価値化による需要開拓事業	低価格（400～500円）の新少量パッケージを作成し、附帯機能として、ご当地記念絵葉書や訪日記念カード等を付け、空港土産や景勝地にてそこの絵葉書を組み合わせた商品構成によりお茶売り場ではない新たな接点を開発できる商品づくり	・少量パック パッケージデザイン ・サンプルパッケージ ・リーフレット等作製 ・出版営業活動費（首都圏・キャンベーン・飲食展開） ・国内ショールームでのうれしの茶PR 8,000
6	シティプロモーション動画等の制作	嬉野市の行政サービスを映像で提供することにより市民の利用を促進する。また、市外向けとしても行政サービスや観光の宣伝を行うことにより、定住促進や観光客の増加を図る。	・シティプロモーション動画等の制作 ・DVDへディスクの複写 ・プロジェクト、スクリーンの購入 2,000
計			10,000

平成26年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域消費喚起・生活支援型）実施計画
[基礎交付分]

No.	交付対象事業の名称	事業の概要・目的	交付対象事業に 支要する費用 (単位:千円)
1	消費喚起プレミアム商品券発行事業	商工会等によりプレミアム付商品券を発行する。 【イメージ】 プレミアム率20% 500円券2枚綴り 市内の商工会加入店舗等で使用可能	38,756
2	全県プレミアム商品券と連携した県内消費喚起事業	佐賀県が発行する全県プレミアム商品券と連携し、城内への消費喚起を促すため、クーポン券発行もしくは福引抽選会を実施する。 【イメージ】 プレミアム率10% (県の市内販売額に対するプレミア) 市内の商工会加入店等で全県プレミアム商品券を使用した場合に利用できるクーポン券(500円×2)を発行もしくは抽選券を発行し、福引抽選会を実施。	12,300
3	旅行需要及び観光消費額喚起のためのプレミアム事業	嬉野温泉宿泊者への消費喚起を促すため、宿泊者限定プレミアム商品券の発行等を実施。 【イメージ】 プレミアム率40% 500円券7枚綴り 40%割引クーポンの発行 など	10,900
計			61,956

平成28年度「嬉野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における事業一覧

	事業名	事業費(千円)	総合戦略の位置づけ	担当課	備考
1	市内空家全件調査及びデータベース構築委託	10,000	<基本目標④> 嬉野市で安心して暮らしたい“地域”をつくる (3)空き家対策の推進	総務課	社会资本整備総合交付金
2	嬉野市歌CD制作	500	<基本目標①> 嬉野市に住みたい・行きたい“ひと”の流れをつくる (2)移住支援及び定住支援	企画政策課	
3	UDおもてなし体制整備事業	5,555	<基本目標①> 嬉野市に住みたい・行きたい“ひと”の流れをつくる (5)ひとにやさしいまちづくりの推進	市民協働推進課	
4	うれしの茶海外販路開拓戦略策定事業	7,800	<基本目標②> 嬉野市で動きたい“しごと”をつくる (5)うれしの茶の販路・需要開拓	うれしの茶振興課	
5	新需要開拓事業	4,800	<基本目標②> 嬉野市で動きたい“しごと”をつくる (5)うれしの茶の販路・需要開拓	うれしの茶振興課	
6	嬉野市観光まちづくりと地域ブランドづくり推進事業 (地域資源を活用した地域DMO構築)	40,000	<基本目標①> 嬉野市に住みたい・行きたい“ひと”の流れをつくる (1)観光客の誘致促進・国際交流活動の推進	うれしの温泉觀光課	地方創生活性化交付金 (単独事業)
7	「忍者」のマーケティング・セールス推進事業	5,000	<基本目標①> 嬉野市に住みたい・行きたい“ひと”の流れをつくる (1)観光客の誘致促進・国際交流活動の推進	うれしの温泉觀光課	地方創生活性化交付金 (広域連携事業)
8	2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した 地域活性化推進首長連合 新規通り活用事業	6,200	<基本目標①> 嬉野市に住みたい・行きたい“ひと”の流れをつくる (1)観光客の誘致促進・国際交流活動の推進	文化・スポーツ振興課	地方創生活性化交付金 (広域連携事業)
9	計	79,855			